

## 令和5年度 泉区ジュニアリーダー初級研修会 当日の様子

令和5年11月18日（土）泉区ジュニアリーダー初級研修会を泉区中央市民センターで開催しました。当日は申込38名のうち35名（青葉区から4名・太白区から1名）が受講しました。初級研運営を先輩ジュニアとしてサポートするジュニアリーダーが4名、仙台市嘱託社会教育主事研究協議会から8名が参加しました。講義1では、長命ヶ丘児童センター田名網典子所長が、ジュニアリーダーOBによるダブルダッチサークル「ロコピ」のメンバー3名とともに、ダブルダッチの活動を通してジュニアリーダーの役割と心構えをご講義くださいました。

開講式（8：50～9：00） 司会：五十嵐 淑子 先生（根白石小学校）

- 1 挨拶 嘱託社会教育主事研究協議会泉区部会 顧問 石川 智之 先生（七北田小学校）
- 2 本日の日程説明
- 3 講師自己紹介
- 4 サポートジュニアリーダー自己紹介  
リョースケ（高森流星サークル） りんご（AMMY）  
あさまる、パセリ（七北田JLサークルありす）



講義1「ジュニアリーダーの活動について」（9：00～10：30）

講師 田名網 典子 先生（長命ヶ丘児童センター所長）

リサ・ミッツ・ヤッチ（ダブルダッチサークル「ロコピ」メンバー）

内容 ○ジュニアリーダーの役割と心構え～ダブルダッチを通して～



講義2「子ども会について」（10：40～11：10）

講師 寶森 公喜 先生（向陽台小学校）

内容 ○子ども会の活動と意義 ○子ども会の仕組み



講義3「子ども会のプログラムについて」(11:20~12:05)

講師 寶森 公喜 先生 (向陽台小学校)

内容 ○プログラムの必要性とプログラムの立て方  
○プログラム作成の実際~サポートジュニアとの活動を通して~



講義4「安全に活動するために」(13:05~13:50)

講師 中谷 武司 先生 (将監西小学校)

内容 ○活動の際に注意すること  
○事故防止のポイント~危険予知トレーニングを通して~



講義5「子ども会とレクリエーション」(14:00~15:30)

講師 永山 達郎 先生 (桂小学校)

内容 ○レクリエーション活動のねらいと種類  
○レクリエーション活動の進め方





閉講式（15：30～15：40） 司会：五十嵐 淑子 先生（根白石小）

- 1 修了証授与
- 2 参加者感想発表
- 3 講評 嘱託社会教育主事研究協議会泉区部会  
部長 中谷 武司 先生（将監西小学校）
- 4 諸連絡



#### ☆受講生の感想から☆

- ・ダブルダッチでミスをしてしまった人がいても応援するみんなの姿にすごいなと思いました。そしてミスをしてしまっても諦めないで頑張っているところを見て、私も諦めないで頑張ろうと思いました。
- ・先輩ジュニアのくちを見てみて聞いてみてやっぱりすごいなと思いました。話し方や説明の仕方など全部がすごくうまくてさすがだなと思いました。私もあれくらいうまくなりたいです。そして、同じサークルの人にも置いて行かれないよう努力したいです。すごく楽しかったです。
- ・ジュニアリーダーとして、どのような活動をするのか、活動をするときにどのような行動をとればいいのかを知ることができてとてもよかったと思います。今後の活動にも今回学んだことを生かし、ジュニアリーダー以外の活動でも使っていけたらなと思います。
- ・今まで「ジュニアリーダー」ということで子どもたちをリードすることばかりに目がいていましたが、なわとびの時に入るタイミングで背中を押してあげるなどの小さなフォローの大切さを学ぶことができました。子どもたちをリードすることもフォローすることもできるジュニアリーダーになりたいと思います。
- ・1日というほんの少しの時間だったけれどとても大切なことに気づくことができ、また普段私たちが活動するためにたくさんの大人の人々や先輩方が協力して成り立っていることも分かりました。これからは今日授かった知識を活用していきたいと思います。
- ・最初のイメージはずっと真面目な話をされるのかと思っていたけど、そんなことはなくて明るくてイメージとは真逆でびっくりしました。これからは会話のときに今日学んだことを活かして話そうと思います。

各学校及び各地区市民センターにおきましては、研修会開催にあたり多大なご協力・ご支援をいただきました。ありがとうございました。

はじめは緊張した面持ちだった受講生でしたが、講義1でのレクリエーションダンスやダブルダッチを通して、すぐに打ち解けていました。その後の講義では、グループごとに協力して活動したり話し合ったりする姿が見られました。

受講者アンケートには、初級研修会で学んだことをジュニアリーダーとしての活動に生かしたいと意欲のある頼もしい感想が多く書かれていました。

今後とも、ジュニアリーダー育成へのご支援・ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。